



あなたも、このイメージ・ゲームにトライしてみましよう。  
 まずは頭のなかで、「結婚生活」を、漢字二文字で例えると、  
 どのような単語になるでしょうか。  
 その「二文字」が決まったら、先へ読み進めてください。

★結婚生活を漢字二文字で表現すると

## 「愛」はいずれどこに？ 「幸」も10年経つと「忍」になる？

インタワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ「DORMSDRIVE」の2005年調査(全国で6693人の男女を対象にしたもの)によると、「結婚生活」を漢字二文字で表したものと、こんな結果が出ています。

### ■未婚者のイメージ

- 1 幸  
2 愛  
3 安  
4 楽  
5 共

### ■結婚予定者のイメージ

- 1 幸  
2 共  
3 愛  
4 安  
5 楽

### ■結婚5年未満のイメージ

- 1 幸  
2 楽  
3 安  
4 共  
5 愛

### ■結婚5～9年目のイメージ

- 1 楽  
2 幸  
3 安  
4 忍  
5 和

### ■結婚10～19年目のイメージ

- 1 忍  
2 楽  
3 幸  
4 安  
5 耐

### ■結婚20～29年目のイメージ

- 1 忍  
2 楽  
3 和  
4 幸  
5 愛

### ■結婚30～39年目のイメージ

- 1 忍  
2 愛  
3 幸  
4 和  
5 楽

### ■結婚40年以上のイメージ

- 1 忍  
2 幸  
3 和  
4 協  
5 諦

### ■以前に結婚していた人は

- 1 忍  
2 苦  
3 耐  
4 愛  
5 和

いかがですか。なかなか興味深いものがありますね。  
 このデータから、特徴的なことを拾ってみると・・・

★いずれの階層でも、「愛」はトップにはランクされていない。

★結婚生活10年未満の人では、「幸」「楽」がベスト2になっているが「愛」は、結婚5年未満で第5位、結婚5～9年目では、ベスト5には入っていない。

★結婚生活が10年以上になると、どの層でも、「忍」が第1位となっている。

★結婚生活40年以上になると、初めて「協」「諦」がベスト5にランク入りしている。

★離婚者では、「忍」「苦」「耐」が、ベスト3となっている。

いかがでしたか。

結婚したい人も、結婚したくない人も、そしてまた、すでに結婚している人も、それぞれ納得のいく、自分らしい「生き方のカタチ」を発見してください！

★データで見る未婚率の推移(静岡県)

# 30代後半の男性・30代前半の女性 「4人に1人」は「未婚」です

晩婚化、未婚化といわれている昨今、誰の身の周りでも、たしかに独身者は増えています。

しかし、統計的には、どうなのでしょう。

静岡県が、2005年4月に発行した「しずおか次世代育成プラン」から、そのデータを紹介してみましよう。50年前、つまり1950年と2000年の「年齢別未婚率」です。

## ■静岡県・1950年の年齢別未婚率(国勢調査から)

年齢	男性	女性
20～24歳	84.7	58.5
25～29歳	30.8	16.0
30～34歳	5.6	5.4
35～39歳	2.3	2.6
40～44歳	1.4	1.7
45～49歳	1.3	1.2
50～54歳	1.1	1.0

## ■静岡県・2000年の年齢別未婚率(国勢調査から)

年齢	男性	女性
20～24歳	91.1	84.4
25～29歳	67.8	50.8
30～34歳	42.2	23.6
35～39歳	26.7	12.2
40～44歳	19.1	7.1
45～49歳	15.0	5.2
50～54歳	10.4	4.0

これを見ますと、まず、「20～24歳」の女性で、50年に「58.5%」だったものが、00年になると「84.4%」。約26ポイントも未婚率が増加していることが目立ちます。

それでは、その上の世代「25～29歳」では、どうでしょうか。

男性では、50年に「30.8%」だったものが、00年になると「67.8%」。こちらも、37ポイント増加していることがわかります。そして女性は、50年に

「16.0%」だったものが00年になると「50.8%」。約35ポイントの増加となっています。

つぎは、「30～34歳」。男性は、50年が「5.6%」であるのに対して、00年になると「42.2%」。ここでは、約37ポイントの増加で、20代後半の37ポイントとはほぼ同率といえます。

そして00年現在、男性は30代後半で約4人に1人、40代前半で約5人に1人が、女性は30代前半で約4人に1人が、未婚者という数字になっていることがわかります。

(詳しくは、別表をご覧ください)



年齢別未婚率の推移(静岡県)

年	20～24歳		25～29歳		30～34歳		35～39歳		40～44歳		45～49歳		50～54歳	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
1950年	84.7	58.5	30.8	16.0	5.6	5.4	2.3	2.6	1.4	1.7	1.3	1.2	1.1	1.0
1960年	93.0	69.0	45.8	20.0	7.9	8.7	2.9	5.4	1.7	3.0	1.1	1.8	1.0	1.4
1970年	90.0	70.6	46.6	14.6	10.5	5.7	3.9	4.9	2.2	4.6	1.6	3.8	1.3	2.6
1980年	91.5	77.1	55.1	21.0	21.1	6.9	8.0	4.2	4.3	3.5	2.7	3.7	1.8	3.9
1990年	91.9	84.2	65.1	37.9	33.1	11.8	19.3	5.9	11.9	4.3	6.6	3.5	4.1	3.2
2000年	91.1	84.4	67.8	50.8	42.2	23.6	26.7	12.2	19.1	7.1	15.0	5.2	10.4	4.0

資料:総務省統計局「国勢調査」

## ★データで見る独身の理由(静岡県)

# 男女とも「3人に1人」は「結婚の必要性を感じない」

さて、晩婚化は、データによっても証明されているわけですが(9ページを参照してください)、それでは、なぜいま晩婚なのか。その理由を調査したデータもあります。

### ■未婚者が独身にとどまっている理由(25～34歳)

(平成16年度「少子化対策に関する県民アンケート調査結果」静岡県)

理由	男性	女性
適切な相手にめぐり合わない	55.6%	50.0%
自由や気楽さを失いたくない	42.1%	41.3%
必要性を感じない	31.5%	34.1%
趣味や娯楽を楽しみたい	25.3%	23.1%
結婚資金が足りない	24.7%	15.4%
異性とうまくつきあえない	14.6%	8.7%
住宅のめどがたたない	7.9%	3.8%
親や周囲が同意しない	1.7%	4.3%
まだ若すぎる	6.7%	5.3%

仕事や学業にうちこみみたい

男性 14.6%

女性 14.4%

異性とうまくつきあえない

男性 14.6%

女性 8.7%

住宅のめどがたたない

男性 7.9%

女性 3.8%

まだ若すぎる

男性 6.7%

女性 5.3%

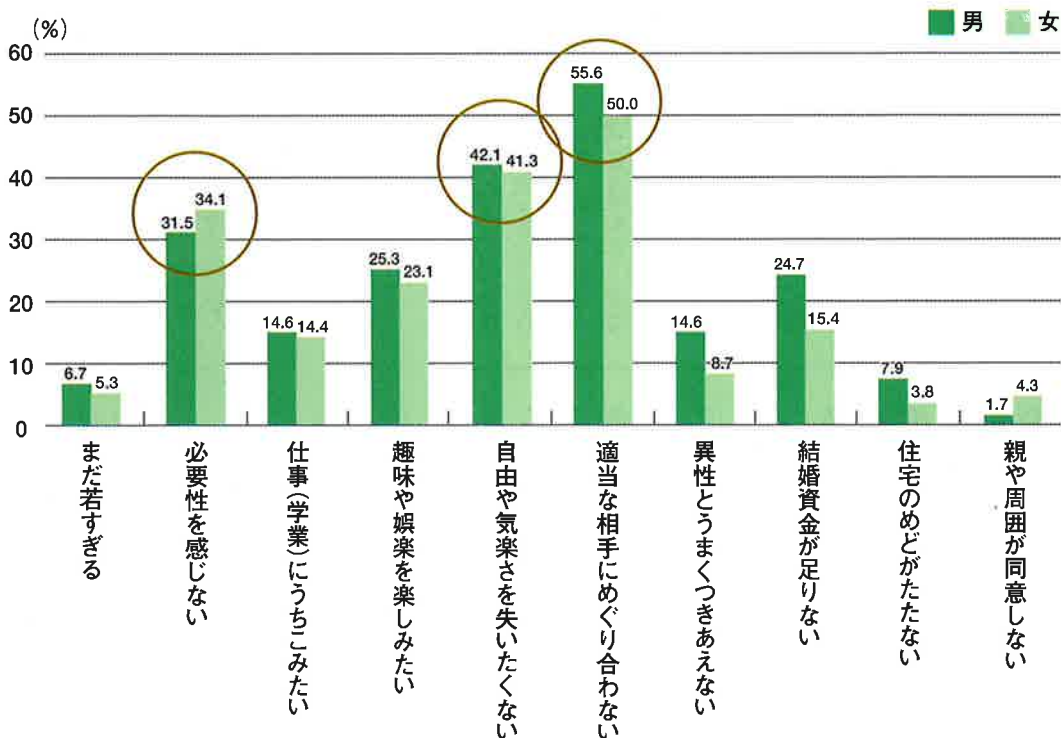
親や周囲が同意しない

男性 1.7%

女性 4.3%

これを見ますと、結婚しない理由の第一位にランクされているのは、「適切な相手にめぐり合わない」。未婚者の半数以上、ほぼ2人に1人は、そう回答しています。それに続くのは、「自由や気楽さを失いたくない」。これが、男女ともに40%を超えていて、第二位。

アンケートにみる未婚者が独身にとどまっている理由(25～34歳 男女)



資料:平成16年度「少子化対策に関する県民アンケート調査結果」静岡県

第三位は、「必要性を感じない」で、こちらは、ほぼ「3人に1人」の割合となっております。とくにこのデータでは、「男性よりも女性のほうが必要性を感じない人が多い」ことが、特徴といえるでしょう。

かつて、あるボランティア団体が開催した「結婚に関するパネル・ディスカッション」で、若い男性が、「だって、コンビニもあるし・・・」と語っていました。それを聴いていた若い女性は、「わたしたち、コンビニなんかじゃない」と憤慨していました。さて、あなたの結婚観はどのようなものでしょうか。